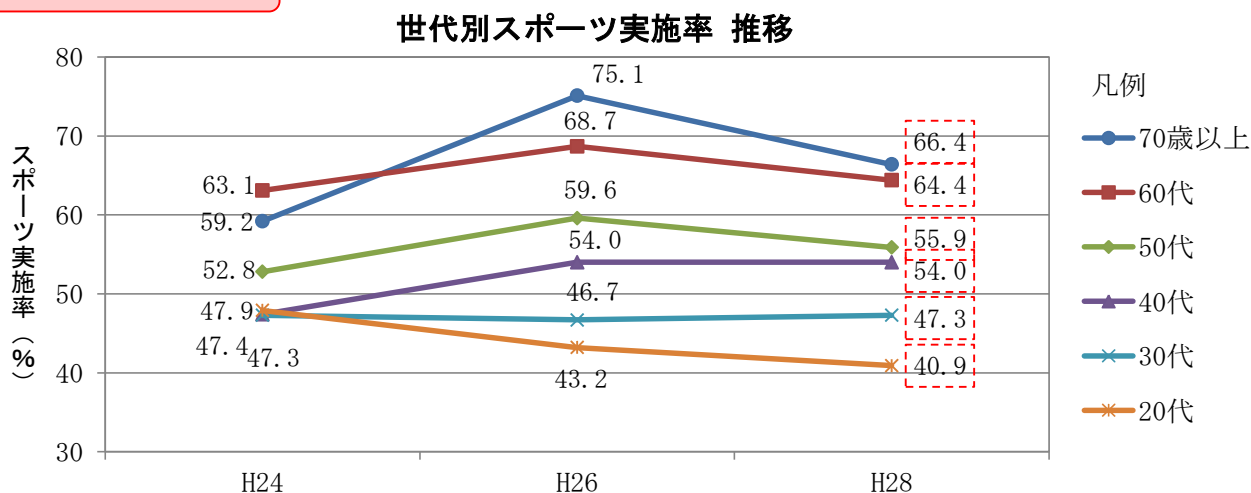


## スポーツ実施率向上に向けた世代別のスポーツ振興施策について

## 世代別スポーツ振興施策について

## 都の世論調査



- 70歳以上の高齢者のスポーツ実施率は、これまで高い水準であり、増加傾向が続いていたが、直近調査では、この世代のスポーツ実施率が低下している。
- 20代～40代のいわゆる働き盛り・子育て世代のスポーツ実施率が、他の世代に比べて低い水準で推移し、平均で50%を下回っている。

特に高齢者、働き盛り・子育て世代への取組を推進することが重要

## 世代別事業①

## &lt; 高齢者 &gt;

## 【世代の特徴】

都の世論調査(※)によると、スポーツ・運動を実施しなかった理由として、60歳以上の高齢者の約20%が、「体が弱いから」を挙げており（他の世代は平均5%程度）、特に70歳以上の高齢者の約54%が、「年をとったから」を挙げるなどの特徴が見られる。

そのため、健康・体力に自信がない方でも取り組むことができるスポーツに触れる機会を提供することが必要である。

## 【主な事業】

## ○ シニアスポーツ振興事業 &lt;&lt; 拡充 &gt;&gt;

東京都体育協会、地域スポーツクラブ、東京都レクリエーション協会と連携し、高齢者を対象とするスポーツ競技会、講習会などの運営に要する経費を支援

(28年度実績見込 228事業)

(※) 都民のスポーツ活動・パラリンピックに関する世論調査(平成29年1月 東京都生活文化局)

## 世代別事業②

### < 働き盛り・子育て世代 >

#### 【世代の特徴】

都の世論調査によると、スポーツ・運動を実施しなかった理由として、20～40代のいわゆる働き盛り・子育て世代の約59%が、「仕事や家事・育児が忙しくて時間がないこと」を挙げている（他の世代は平均35%程度）。

そのため、職場におけるスポーツ活動の推進や、親子でスポーツに触れる機会を提供していくことが必要である。

#### 【主な事業】

##### ○ 東京都スポーツ推進企業認定制度

企業のスポーツに対する社内外での積極的な取組を認定するとともに、取組事例集を作成するなど、企業の取組を発信することで、働き盛り世代のスポーツ活動を推進

（28年度実績 東京都スポーツ推進企業128社認定 東京都スポーツ推進モデル企業10社表彰）

##### ○ スポーツ産業見本市

都内の見本市を活用し、スポーツ産業をリードする企業の先進的な技術や製品を紹介するなど、スポーツに関する関連企業などの交流の場を設け、スポーツを支えるネットワーク構築を促進

（28年度実績 来場者約8,000人）

##### ○ 働き盛り世代のスポーツ習慣定着化事業（仮称）《新規》

平成28年度に実施した都内中小企業等へスポーツ指導者を派遣する「企業における運動習慣定着化モデル事業」の知見を活用し、職場内で継続的にできる運動等を取りまとめたガイドブックを作成・周知することで、働き盛り世代のスポーツ活動を推進

##### ○ ファミリースポーツ促進事業（仮称）《新規》

誰もが気軽に楽しむことができるニュースポーツの普及により、子育て世代のスポーツ実施率の向上を図るため、東京都レクリエーション協会との連携のもと、子育て世代を中心としたスポーツ交流会、体操教室等の運営に要する経費を支援

その他、スポーツ博覧会などのスポーツイベントで、働き盛り・子育て世代向けスポーツコンテンツを提供